



# 乙島っ子

令和3年度 NO. 5

令和3年 4月23日 倉敷市立乙島小学校

## 交通安全への取組

日頃より、地域の方々、PTAの方々、乙島小学区の交通安全に心を砕いてくださっています。4月19日(月)、交通安全母の会の第1回理事会が本校の図書館で行われました。これは、例年、年に数回開かれる会で、危険な箇所の確認、危険を少なくする対策、安全意識の啓発活動などについて共通理解が図られ、ここで承認されたことなどを基に、警察への相談、安全啓発用具の設置など、具体的な取組が進められています。



第1回理事会の様子



各地区から多くの役員が参加



ストップマークの取り付け

川崎遊園の南の道路は、次の左図のように、車が通る方向(実線)に対し、児童が斜めに横断する(点線)傾向がありました。そこで、この問題を解決すべく、会の後で早速、母の会の役員の方によりストップマークが取り付けられました。こうして、次の右図が示すような横断方法の改善が図られたのです。



川崎遊園の南の道路



横断方法の改善

家庭訪問は中止になりましたが、この日から一斉下校だった児童は、次の左図のようにストップマークの位置で止まり、左右の確認をした後道路を直角に渡り、路側帯を正しく通りながら安全に下校していきました。シーサイドアベニューの児童も、この日取り付けられたストップマークに従い、東から西、北から南と、連続横断することが求められている道路を、班長さんの優しい誘導によって安全に渡り、正しく下校することができました。学区内のほかの地域にも、ストップマークが取り付けられている道路が多くあると思います。私たちは、こうした地域の方々、PTAの方々の交通安全への思いを知り、これからも安全に登下校をしていきたいと思っています。



ストップマークで止まる児童



路側帯を安全に下校する児童



安全に連続横断する児童